

## 旭川市市民委員会連絡協議会から市に要望書を提出

令和元年11月1日(金)、旭川市長に要望書を手渡し、旭川市市民委員会連絡協議会として要望してきました。

### \*今年度の要望内容\*

- 市民委員会活動に対する財源の確保
- 地域会館等建設費補助の財源の確保、修繕の拡充  
地域会館新築費用に対する補助率向上
- 街路灯維持補助率の増加及びLED型防犯灯設置の補助率拡大
- 除排雪体制の更なる拡充
- 防災対策の充実、備蓄品や非常用電源等の確保、地域防災、防犯力の向上、災害発生時の地域への情報伝達
- 空き家等の対策の充実
- 町内会活動の情報発信
- 市職員やアパート、マンション、新興住宅等の町内会加入促進

市の担当部局からは、要望に対して必要な予算の確保や計画的な事業実施に努める旨の回答があり、市長からも、市としてできる限りの支援と協力をする旨の発言がありました。



### 町内会費領収書について

町内会費領収書作成は市民連協の事業です。毎年、申出いただいた必要枚数を12月前半に各地区市民委員会宛に送付し、地区市民委員会に加入している各町内会に配布していただいています。町内会で年度途中で数が不足した場合は、地区市民委員会にお問い合わせください。

## 町内会加入促進チラシを ご活用ください!

町内会加入案内の際にご活用ください。必要な場合は、事務局までご連絡ください。また、住民組織と活動の手引き「みんなでつくりよう旭川」もご用意していますので、是非ご活用ください。



### 旭川市市民委員会連絡協議会 役員

会長	井上 静 幸(永山南西)
副会長	佐々木 和 雄(忠和)
副会長	井田 友 三(東旭川中央)
副会長	三浦 千寿雄(東鷹栖東)
監事	山内 和 夫(大成)
監事	瀬波 金 直(北星)
監事	東 建 司(東光)
監事	今村 和 弘(末広中央)
監事	青木 文 夫(愛宕)
監事	石塚 英 俱(緑が丘)
監事	青木 哲 也(神居中央)
監事	沼澤 久仁一(高野)
監事	葛西 輝 昭(永山第三)

### 【部会担当理事】

広報部会	中村 幸 彦(旭星)
交通部会	三宅 國 博(神居中央)
青少年部会	荒木 関 栄(忠和)
女性部会	谷 澄 江(台場)
防犯部会	松野 和 彦(中央)

### 編集後記

日頃から、地域の住民活動にてご活躍され、市民連協の活動にご理解を戴き、ご協力に心から感謝とお礼を申し上げます。今回の特集のテーマは、「東日本大震災から学ぶ災害への備え」2011年3月11日に現地で実際に体験されました、旭川大学 教授 杉村樹様より直接、貴重なお話をお聞きすることができました。また、今年の町内会等活性化事業の中から5つの町内会の活動内容を紹介しました。皆様の活動の参考になれば幸いです。発行にご協力いただきました関係者の方々に心よりお礼申し上げます。

広報部会 会長 中村幸彦



日頃から各町内会、市民委員会の皆様には、住民活動の推進にご尽力を賜り、心より感謝申し上げます。昨今、町内会や市民委員会が抱える課題として、町内会加入率の低下と役員の手不足などから、住民組織の活動が停滞し、存続そのものが難しいとの声も聞こえてきます。その背景としましては、少子高齢化や個人の価値観の多様化などが挙げられます。社会情勢は常に大きく変化しております。これからの住民組織は、時代の流れに対応し、地域主体のまちづくりを推し進めるため、新しい情報を取り入れながら活動しなければいけないと考えております。また、地域の様々な方に積極的に活躍していただけるよう、運営手法も考えていかなければならないと感じております。

市民連協は本年度、町内会加入促進への新たな取り組みとして、旭川市と不動産関係団体とで町内会加入促進の取組についての連携協定の締結に向けて、準備を進めているところであります。加入率が低い集合住宅に対し新しい取組を進めていきます。今後情報発信をはじめ、市民連協として様々な活動に取り組みたいと考えておりますので、皆様には更なるご支援とご協力をお願い申し上げます。

おわりに、各町内会、市民委員会のますますのご発展と皆様方のご健勝ご多幸を祈念申し上げます、広報誌発行のごあいさついたします。

ごあいさつ



旭川市市民委員会連絡協議会  
会長 井上 静幸



## 函館市町会連合会との意見交換会

令和元年11月14日(木)、旭川市役所 議会棟 第2委員会室にて函館市町会連合会との意見交換会を開催しました。函館市町会連合会から役員等、総勢31名の皆様が来旭されました。『町内会加入率低下と町内会活性化について』をテーマとして、お互いの悩みや取組など意見交換をいたしました。

### 意見交換内容

～連協(旭川)から町会連合会(函館)への質問～(主なもの)

- Q. 役員の高齢化が進んでいるが、どのような対策をしているのか?
  - A. 女性を多く引き込んでいる。女性の方が若く、元気なので活気が出る。
  - Q. 町内会未加入者には、何か対応しているか?
  - A. 毎月案内のチラシを投函している。50世帯に1世帯くらいは反応があり入会してもらっている。
- など

函館市町会連合会からも多くの質問などがあり、活発な意見交換ができ、充実した時間になりました。



## 旭川薬剤師会との意見交換会

令和元年8月28日(水)、安全安心委員会が旭川薬剤師会との意見交換会を行いました。旭川薬剤師会の災害発生時の取組についてや旭川薬剤師会の市民向けの活動についてお話いただきました。昨年のブラックアウト時にはパソコン等がすべて使用できなくなり、通常機械で行っている一化などは手動で行ったといいます。薬の処方履歴がほぼ電子化されているため、「お薬手帳」の重要性をもっと市民の皆さまに知ってもらいたいとおっしゃっていました。

### お薬手帳の利点

- ・避難所等でもお薬手帳があれば薬剤師が判断し医者に助言できる!(支援物資の薬はいろいろな薬があるため薬剤師が仕分けをしている。)
- ・突如の事故に巻き込まれた場合にも手帳を持っていればどんな薬を飲んでいるかわかる!(常に携帯する方が良い)
- ・災害があった場合に手帳があれば迅速に対応できる!
- ・点数も少し安くなる!(お薬手帳は1冊にまとめていることが重要)

### 災害対応ワークショップの開催について～旭川薬剤師会～

薬剤師会会員を対象として、旭川市の水害発生時を想定した災害対応勉強会を行った。全国的には市民と薬剤師会と一緒にワークショップを行っていることが多い。旭川でも来年、再来年には市民向けのワークショップを開催できたらと考えている。北見市では冬の災害を想定して、体育館で一泊などのワークショップも開かれている。災害時に私たちがやることは、市民の皆様の安全と薬の供給ですが、いろいろな団体と連携して市民の皆様の事を考えていかなければいけないと考えている。



## コミュニティ懇談会

令和元年10月16日(水)、星野リゾートOMO7旭川を会場に「コミュニティ懇談会」を開催し、93名の参加がありました。この懇談会は、市長を交えて、行政と住民組織との相互理解を深めコミュニティ活動の促進を図るため実施しています。今年度は、旭川大学 経済学部 教授の杉村様を外務講師とし、「東日本大震災から学ぶ災害への備え」をテーマとして、話題提供をして頂いた後、意見交換を行いました。懇談会に参加された地区市民委員会の会長や役員の皆様からも、非常に参考となる有意義なお話でしたとの声が多数寄せられました。

### ～ 東日本大震災から学ぶ災害への備え ～ (杉村教授からのお話)

昨今、各地で相次いで発生している自然災害。『今、私たちができること』

### 避難行動

- ・自分自身は、素早く避難の態勢をとったため安全な場所へ逃げる事ができた。周囲の人たちは、地域の情報が十分でなく、必ずしも避難できなかった。
- ・地域の消防団員が、自宅に残る高齢者を避難させるために向かったが、避難の同意を得るための説得に時間を要した。
- ・日頃から、地域内の心が通う、顔が知れる関係を形成することが重要である。

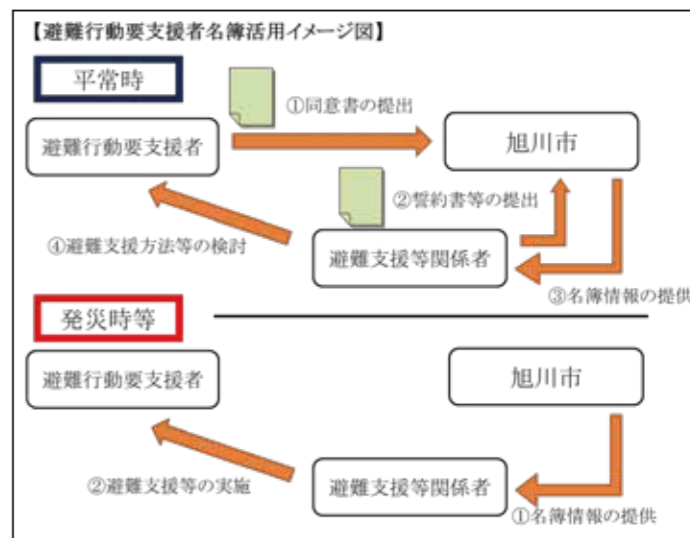
### 備えること

- ・防災意識
- ・防災訓練、防災マップ・避難場所、補助が必要な住民の確認
- ・防災グッズ、非常食、薬
- ・各家庭で準備、冬期への備え
- ・ソーシャル・キャピタル
- ・地域(町内)活動の開催と参加、近所付き合い
- ・まずは『自助』、次に『共助』、最後に『公助』



### 避難行動要支援者名簿整備事業について

災害時の避難に支援を必要とする方の名簿を作成し、地域への情報提供に同意された方の情報を、地域で避難支援等を行う関係者へ提供し、災害時において円滑な避難支援が行われるよう、避難支援体制の構築を図る制度です。平常時には同意書の提出があった避難行動要支援者の情報を、避難支援等関係者に対して提供し、避難支援方法等の検討を行っていただきます。なお、発災時には、同意書の提出や誓約書の提出等がなくても、名簿の情報を避難支援等関係者に提供し、避難支援等を実施していただきます。



# 町内会等 活性化事業 特集

町内会等活性化事業は、地域力の向上と地域主体のまちづくりを推進するため、町内会や自治会が主体となって取り組む組織力強化や地域の課題解決、地域住民相互の交流促進等の活動に対して補助金を交付します。

今回は、応募があった中から、5つの町内会の活動を紹介します。

## 春光台北斗町内会（春光台地区市民委員会）

### 第32回夏まつり

32回目の開催となった夏祭り、毎年町内の恒例行事として真夏に開催をしています。

音楽演奏、ゲーム、アトラクションの他イベントと合わせ出店による飲食を実施し、町内会員さんはもとより近隣の地域の方々の参加を得まして盛況に終えました。

平成から令和へと年号が変わり新しい時代へと変わってゆく昨今、昭和の時代から引き継がれた行事を変えてはならない「人との繋がり」という不変のものを将来的にも、続けられる行事にしたいと考えます。



## 永山友愛町内会（永山南地区市民委員会）

### 地域住民相互の交流事業

第33回永山友愛町内会盆踊り大会を8月13日(火)に開催いたしました。

当日は天候に恵まれ多くの方々に参加いただき、地域住民の交流が深められた一日となりました。

当日朝から町内会役員と会員の方々の協力で、会場の設営を行い、交通整理など本番の運営にあたりました。

永山友愛太鼓保存会の太鼓演奏で、午後6時30分より子ども盆踊りから始まり、その後、大人盆踊りを行い、8時45分に盛況のもと終了しました。



## 旭岡静望町内会（近文西地区市民委員会）

### 地域の課題解決事業

地域の課題解決事業ということで、地域内におけるゴミの不法投棄防止や地域外からのゴミ出し対策、夜間の防犯対策として、町内会に13カ所あるゴミステーションにセンサーライトを取り付けました。設置により、ゴミの不法投棄防止や地域外からのゴミ出しの減少に効果が現れています。また、町内会員のゴミの分別意識向上にも繋がっています。防犯については、特に夜間など予防の効果にも役立っていると期待し、今後もこの取り組みは継続していきます。



## 忠和団地1・2町内会（忠和地区市民委員会）

### 町内会自然環境クリーン大作戦事業

この度、町内会等活性化事業を活用し、町内活動に取り組んでみました。長期に渡っての活動でした。

春の清掃から始まり、生活道路が大樹の枝払いにより「明るくなった」という声や、カラスや蜂の巣もなくなり「蛾や虫の発生が減少した」という声も聞けました。

枝払いの一環で木登りゲームを試みましたが、丸太切りゲームの方が人気が高まり、お年寄りから子どもたちの参加で盛り上がりました。

役員の協力もあって町内会員同士の交流が深まったことが町内会としては、唯一の成果かと思えます。



## 末広北町内会（末広地区市民委員会）

### 末広北町内会 防災力強化事業

今年の防災訓練は、市の町内会等活性化事業を活用し、北消防署の協力も頂き、9月29日(日)に末広北公園で実施しました。

町内会防災組織に従い役割を想定し、災害発生時の本部立上げ、防災用品体験、要支援者安否確認、被災者救護搬送等盛りだくさん。小学生に興味を持ってもらえるよう、消防車乗車、消防服試着体験も行い、炊出し訓練ではお湯を注ぐだけのドライカレーも思いのほか美味しく、50人の参加者に大好評でした。



### 防犯部会

## 安全・安心なまちづくり

防犯部会では、10月14日(月・祝)に、令和元年度全国地域安全運動「旭川市民防犯大会」～みんなであつこう安全安心のまち～を開催され308名の参加がありました。インターネットによるトラブル防止リーフレット目録贈呈セレモニーや旭川方面旭川中央警察署長による防犯に関する講演のほか、地域防犯活動報告、旭川市立旭川小学校音楽部の皆様による演奏、防犯パレードを実施しました。

防犯部会は、市民の防犯意識の高揚と自主防犯活動の促進を図るため、「旭川市民防犯大会」をはじめとする様々な事業を行っています。



旭川方面旭川中央警察署長による講話「防犯活動について」



買物公園内にて防犯パレード先頭は旭川小学校音楽部の皆様

### 青少年育成部会

## 里山体験研修会

旭川市青少年育成部連絡協議会は、「豊かな青少年健全育成活動を目指すネットワークづくり」を活動目標とし、様々な青少年の健全育成活動に取り組んでいます。今年度は新規事業として、8月8日(木)に市内東鷹栖にある里山部フィールドにおいて、10名の参加者で「里山体験研修会」を開催しました。

当日は雨が降るあいにくの天候でしたが、普段訪れる機会のない山林で、がんび(白樺の樹皮)を用いた一からの火おこしや、枯れ枝を利用したスプーン作り等の体験活動を通し、創意工夫する力や自主性を育む良い契機とすることができました。

今後も、青少年健全育成活動の推進に対し、皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。



がんび採取



火おこし体験



スプーン作り



参加者記念撮影

### 交通部会

## 交通安全パレードを実施しました

交通部会では、交通事故防止と交通安全意識の高揚を図るため、「1地区1事業」の取り組みを中心に、地域に合わせた事業を行っています。

9月1日(日)には、神居神社例大祭やふるさとカムイふれあいフェスティバルに合わせ、神居中央地区市民委員会主催の毎年恒例の交通安全パレードが行われました。

地域の園児や小中学生、女性部や町内会の皆さんが参加し、のぼりを持ち交通安全を呼びかけたほか、スクールバンドの演奏、観光旭川音頭、ユニークな行灯の山車などを披露しました。

近年、市内では高齢歩行者が自動車にはねられる死亡事故や飲酒運転の事例が多く発生しています。市民一人ひとりが交通安全に対する意識を高めるよう、各地域においても交通安全活動の推進にご協力をお願いします。



当日は地域の皆さんが大勢参加しました



飲酒運転根絶などののぼりで交通安全をPRしました

### 女性部会

## 地域健康教室の活用方法について

女性部会では、11月12日(火)に「地域健康教室の活用方法について」をテーマとして研修会を開催し、女性・婦人部長31名の参加がありました。はじめに、昨年より変更になった開催手順を事務局が説明し、地域健康教室のプログラムにある旭川市保健所保健指導課の「出前健康講座」を実際に各地区女性・婦人部長に体験してもらいました。講座の後には、質疑応答の時間を取り、各地区女性・婦人部長がこれから地域で気軽に行えるよう、改善点や、疑問点などの意見を出し合いました。また、最後にはアンケートを取り、例年地域健康教室を行っている地区も、まだ一度も教室を開催したことのない地区も、これから意欲的に取り組むきっかけになったとの感想がありました。



### 広報部会

## 広報誌発表会

広報部会では、地域で発行される広報誌の内容充実と技術の向上を図るため、広報誌発表会を5月17日(金)にトーヨーホテルにて開催しました。

地区広報部長が出席し、表彰された1地区市民委員会と2町内会が発表を行いました。プロジェクターを使用しているの発表もあり、文字を大きくするなど紙面もより見やすく工夫されており、地域のコミュニティ活動の様子が分かりやすく編筆されていました。応募いただいた、市民委員会、町内会へは、お礼の品を贈呈いたしました。

今回の発表を参考にいただき、広報誌の促進やより良い広報誌作りに取り組んでいただければと思います。



## 表紙写真の紹介

### 神居中央地区市民委員会「長寿を祝う会」

令和元年9月15日神居住民センターにおいて298名の皆様をお招きし盛大に開催された「長寿を祝う会」の様子です。

祝う会には地区内にお住まいの芸達者な方々による、健康体操、ハワイアン、スコップ三味線、大正琴などの余興で大いに盛り上がり盛んに拍手されていました。表紙の写真は祝う会最後に行う毎年恒例の大笑い記念写真です。



## 広報誌発表会 表彰団体

### ◆緑が丘東地区市民委員会

各町内会が高齢化しており、読みやすくするため、字を1ランク大きくしています。最小限の予算で発行しました。

### ◆東栄錦町町内会(近文西地区)

見やすいように、活動の様子が分かりやすいように写真を多く取り入れています。

### ◆末広新星町内会(末広地区)

昨年より毎月1回の発行を目指しています。町内の行事やお知らせをわかりやすく、楽しく読んで頂けるよう、文字を大きめにしています。イラストや写真の配置にも気をつけています。



## 広報誌発表会 作品募集

広報部会では、地域で発行される広報誌の内容充実と技術の向上を図るため、広報誌発表会を開催します。

出品を希望される地区市民委員会又は町内会等は、提出の際、所定の応募用紙をご提出ください。

なお、出品多数の場合は、選考会議により発表者を選出することをご承知おきください。

(募集期限) 令和2年3月2日(月)

(提出部数) 80部(80部用意できない場合は、提出できる部数で結構です。)

(提出・問い合わせ先)

市民連協広報部会事務局 ☎25-6012